

日沿道の整備によって期待される効果

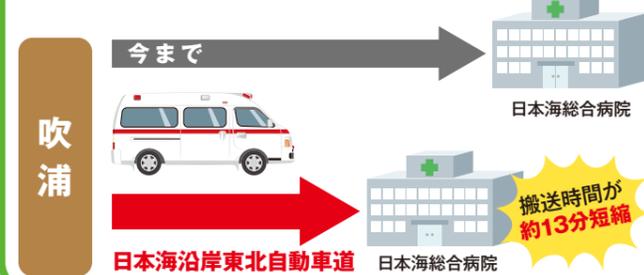


救急医療活動の支援



第三次救急医療施設への搬送時間の短縮

日沿道の整備により、吹浦から日本海総合病院までの搬送時間が約13分短縮され、迅速で安全な搬送が可能となり、患者への負担軽減が期待されます。



地域間の交流や観光振興を支援



「鳥海山・飛鳥ジオパーク」の再認定を受け、環鳥海に点在するジオサイトをつなぐ



日沿道の整備により、県境を越えた高速道路ネットワークが形成され、ジオパークへのアクセス性が向上するとともに、エリア間の周遊促進による観光活性化が期待されます。



日本海沿岸東北自動車道建設促進遊佐町期成同盟会 (事務局 遊佐町 企画課 企画係)

TEL 0234-72-4523 (直通) FAX 0234-72-3315

令和3年3月作成

災害に強い高速ネットワークの確保



国道7号の代替路、大規模災害時の緊急輸送路としての機能

日沿道の整備により、自然災害や交通事故による現道交通規制時の広域迂回リスクが解消されるとともに、大規模災害時における支援ルートとしての速達性・信頼性が向上します。



物流効率化による地域経済の活性化



重要港湾「酒田港」へのアクセス向上

酒田港は平成15年のリサイクルポート指定以降、リサイクル関連企業の立地が年々増加しています。日沿道の整備により、各港湾へのアクセス性が向上し、物流の活性化や効率化、および地域経済の活性化が期待されます。



「遊佐パーキングエリアタウン」実現による地方創生

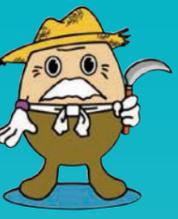
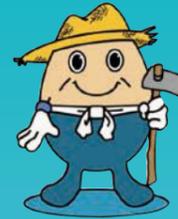


「鳥海山観光及び環鳥海地域の農水産漁村のゲートウェイ」として

遊佐鳥海ICの近傍に地域振興の拠点として、道路休憩、情報発信、地域連携、防災施設等の機能を有するパーキングエリア(スーパー道の駅)を整備します。



つなごう夢を!! 早期開通 日本海沿岸東北自動車道



酒田みなとIC～遊佐鳥海IC～象潟IC

日本海沿岸東北自動車道(日沿道)は、新潟県・山形県・秋田県の日本海側の主要都市を結び青森県に至る延長約322kmの高規格幹線道路であり、日本海側を南北に縦貫し、生活・産業・文化等、広域的な連携・交流や、環日本海交流の推進を図る上で欠くことのできない重要な路線です。



遊佐町内の日沿道整備は2つの事業で進められています

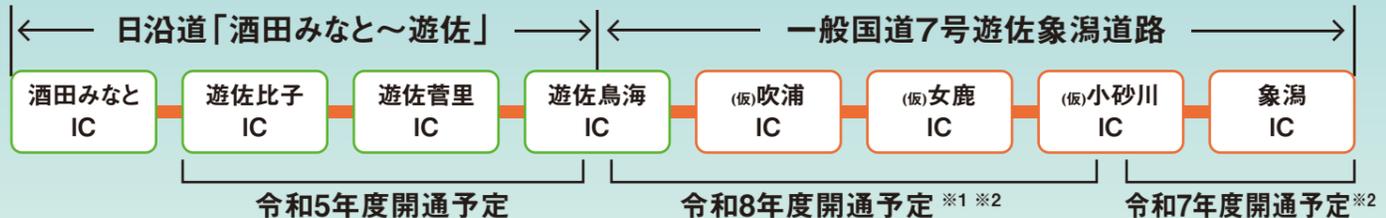


新直轄事業 日沿道「酒田みなと～遊佐」

計画諸元・事業経緯	
区間	●起点 酒田市藤塚 ●終点 遊佐町北目
延長	●12km
標準幅員	●暫定13.5m(2車線) ※将来4車線完成時22.0m
設計速度	●80km/h
事業経緯	●平成9年2月 基本計画決定 ●平成21年4月 都市計画決定 ●平成21年5月 整備計画決定 ●平成21年5月 事業着手

直轄事業 一般国道7号 遊佐象潟道路

計画諸元・事業経緯	
区間	●起点 遊佐町北目 ●終点 秋田県にかほ市象潟町小滝
延長	●17.9km
標準幅員	●13.5m(2車線)
設計速度	●80km/h
事業経緯	●平成9年2月 基本計画決定(日沿道) ●平成24年1月 計画段階評価完了 ●平成24年7月 都市計画決定 ●平成25年5月 事業着手



※1 用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合 ※2 軟弱地盤対策工事が大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

日沿道の遊佐町区間は、全線開通後も無料区間となります